

本校が目指す姿（令和3年から令和7年）

I 本校が目指す姿

目指す学校像:本校は地域社会の未来に資する学校を目指します。

1 学校の現状や課題

本校は1学年普通科2クラス、総合ビジネス科1クラスの高校です。総合ビジネス科は横手地区における唯一の商業に関する専門学科であり、商業に関する多様な資格取得が可能です。素直で根気強い生徒が多く、高校3年間で大きく成長しています。進学では国公立大学を含む四年制大学への合格者を出している他、就職では近年、地元企業への就職が中心となっており、地域の活性化に大きく貢献しています。

今後、健全な職業観・社会性などを身に付けさせ、多様な進路実現に向けて、地域社会の課題解決に対し協働しながら取り組む能力や持続可能な社会を創造する力をもった人材を育成していきたいと考えています。また、部活動ではバスケットボール部や陸上競技部の東北大会出場、吹奏楽部の東日本大会出場など各部が健闘しており、今後も中学校との連携強化を図るなど更なる部活動の活性化を図っていききたいと思います。

2 学校を取り巻く将来の状況の予測

横手地区の中学校卒業生の大幅な減少が続くことが予想されますが、本校の特色の確立に加え、地域の信頼や期待を得て、地域社会に貢献できる人材の育成に向け、特色ある教育活動を推進することで、本校の存在価値はより高まると考えられます。

3 スクール・ポリシー

i) グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

○自らの成長のために挑戦できる生徒

普通科では思考力・判断力・表現力を身に付け、幅広い知見と協調性や創造力を養い、地域社会とつながり、活性化や発展に貢献するリーダーを育成します。

総合ビジネス科では横手地区唯一の商業に関する専門学科の特色をいかし、外部と連携した探究活動（地域連携学習）や高度な資格を身に付け、他者と協働しながら、地域の課題解決に取り組み、地域社会の発展に貢献できるビジネスリーダーを育成します。

ii) カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

普通科 「総合的な探究の時間」を通して自己のあり方・生き方を考えながら、地域課題を発見、解決する過程において、他者と関わり、協働することで進路目標を具体化し、実現化を目指します。

総合ビジネス科 ビジネス分野の実践力を育成するために多様な視点を取り入れ、地域との連携を重視し授業改善やキャリア教育を更に充実させて生徒の学力の伸長を図ります。

iii) アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- ①何事においても主体的に取り組む、学力の向上に努めようとする生徒。
- ②地域とのつながりを深め、地域社会に貢献しようとする意欲をもつ生徒。
- ③部活動や生徒会活動、探究活動等を通じて社会性や表現力を高めようとする生徒。